

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 政府・防衛局こそ追い詰められている



報告する  
北上田毅さん



辺野古ゲート前では連日、粘り強く座り込みが続いています。10日(土)も、朝9時前から約100人の座り込み人々を機動隊が排除し、困った。碎石を積んだダンブやコンクリートミキサーが次々とゲートから搬入した。抗議参加者は「違法工事はやめよ」とパネルをかざし毅然と抗議を続けつつ、「悔しい」という声も聞かれました。しかし、抗議船の船長で土木技術者の北上田毅さんは8日ゲート前で、「追い詰められているのは政府・防衛局の方です。私が情報公開請求した資料では大浦湾の活断層と石灰岩による軟弱地盤で大浦湾側の護岸工事は前に進めない。そこで浅瀬の辺野古側の工事をすすめて県民にあきらめさせようとしているだけです。防衛局の方こそ八方ふさがりなのです」と報告しました。また、安次富浩ヘリ基地反対協代表は10日ゲート前で「沖縄県が9日、防衛局からのサンゴの特別採捕申請を不許可とした。これは埋め立て撤回への布石だ。いよいよ政府とのたたかいは“四つ相撲”の段階に入った」と話しました。

軟弱地盤で辺野古側しか工事できず  
サンゴ採捕も不許可。防衛局は八方塞がり

### 翁長雄志知事が挨拶します

～沖縄の財産、世界の宝を未来に～

### 辺野古・大浦湾 シンポジウム

とき 3月24日(土) 13:00~17:30

会場 国立劇場おきなわ (参加費無料)

浦添市勢理客 4-14-4 Tel.098-871-3311

主催：沖縄県 共催・企画：(公)日本自然保護協会

第1部 世界の海から辺野古・大浦湾を考える

基調講演 フランソワ・シマール (IUCN 海洋分野専門家)

講演 吉田正人 (筑波大学)「大浦湾の生物多様性の重要性」

藤田喜久 (県立芸大)、細川太郎 (ジュゴンネットワーク)

中井達郎 (国士館大、立正大)、安部真理子 (日本自然保護協会)

第2部 パネルディスカッション/辺野古・大浦湾を未来に

「まだまだ戦いは続く！」

石垣市長選 宮良氏が善戦

11日投開票された石垣市長選挙で、ミサイル基地反対を公約に掲げた宮良みさお候補が善戦しましたが及びませんでした。同時に行われた市議補選(定数2)では、宮良氏と共に闘った花谷史郎氏が当選しました。

宮良氏は「明確にミサイル基地に反対したが、相手候補から争点をずらされた。しかし、まだまだ戦いは続く。平和な島をつくるために発信し続けたい」と話しました。

## “名護市長選結果はショック。しかし沖縄への思いは変わりません”

残念な結果だった名護市長以降も、共同センターへ全国から激励の寄せ書きやカンパが寄せられています。添えられたメッセージを紹介します。

●「今回の名護市長選結果、言葉がないほどのショックです。大変お疲れ様でした。しかし、近所の友人・知人たちも沖縄への思いは変わらず持っています。(長野・女性)

●毎日の工事阻止行動には頭が下がるばかりです。沖縄ばかりに押し付けられている基地負担の数々はどう考えても理不尽です。皆さんのたたかいに微力ながら応援を続けます。(北海道・男性)

●「諦めない 共に」これから頑張るって行こう——組合員の寄せ書きを贈ります。(東京・千代田区職労)

●先日の市長選の結果は誠に残念でした。こちらでも「沖縄」にいっそう心を寄せて日々関心を持って行かなくては、と痛感しています。(埼玉・新婦人春日部支部)

●共同センターニュースありがとうございました。カンパのお礼状に詳しく選挙結果が書かれていて、私の心もいっぺんに明るくなりました。地元がよくわかるニュースは私の充電の源です。(大阪・女性)